

2023年12月 高松市中央図書館報

Newsletter from Takamatsu central library



図書館ですてきな出会い人と本

発見! 高松の 銅像

浜ノ町編

高松市浜ノ町の西浜漁港近くに、「糸より姫」の銅像があります。伝説によると、南北朝時代に後醍醐天皇（1318～1345）の第二皇女である姫が、戦に巻き込まれて讃岐の西浜に流れ着いたそうです（平家の落人という説もあり）。姫は地元の人たちに交じって網糸をつむいだり、糸をよったり、捕れた魚を売って暮らしているうちに「糸より姫」と呼ばれるようになりました。香川には「いただきさん」という言葉があり、これは魚をハンボと呼ばれる桶に入れ、頭の上に乗せて売り歩いていた行商人のことで、このいただきさんの始まりも糸より姫であると言われています。

糸より姫は地元の漁師である乙吉と結ばれ、7人の子どもに恵まれて、68歳で亡くなったとされています。姫の永住の地であることから、西浜は「糸より浜」と呼ばれていました。

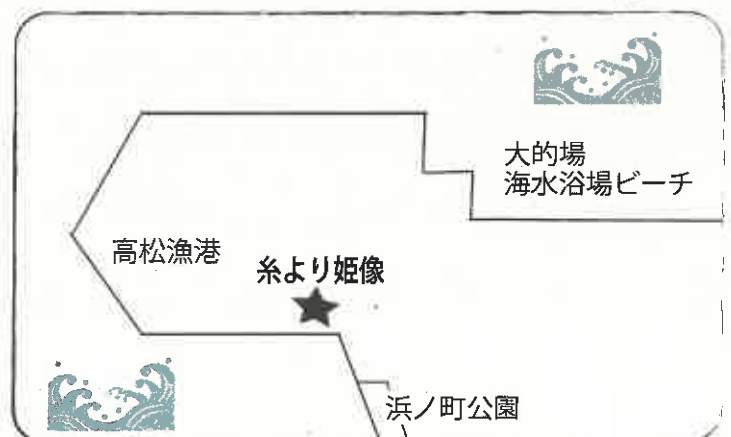
銅像は、西浜漁港の改修にあたり昭和45年に建立されました。制作者は新田藤太郎（1888～1980）。高さは1.7メートルで、胸に香袋を抱いて立っています。(M)

「糸より姫像」



海に近い
「糸より神社」に
像があります。

周辺図



『讃岐ものしり辞典』香川県図書館協会 / 編 1982年 T0491 / サヌ
『続「香川県」雑学読本』阿津 秋良 / 著 丸山学芸図書 1995年 T2910 / アツ-2
『香川の民話』日本児童文学者協会 / 編 偕成社 1982年 T3881 / カカ
『高松50選』高松市観光協会 1993年 T2931 / タカ

* 中央図書館 12月の休館日のお知らせ * 4日、11日、18日、25日、29～31日

今月のおすすめ本

年末が近づくと家の中をきれいにしたくなるものです。

今月は掃除や片づけ、今ある物を修理・リメイクする本を紹介します。



『新! 掃除の解剖図鑑』

NPO 法人日本ハウスクリーニング協会 / 著 エクスナレッジ

2022年 / 発行 5979 / シン

掃除をしなきゃと思っていても、なかなか手が出ない人も多いのではないのでしょうか。この本では、掃除のプロが、汚れの度合いに応じた掃除方法や二度手間にならず、特別な洗剤にも頼らない効率のよい掃除方法、掃除後のきれいを保つ工夫などをイラスト付きでわかりやすく教えてくれます。



『子どもと楽しく学ぶ片づけの教科書』

清水 麻帆・清水 幸子 / 著 Gakken 2023年 / 発行 5975 / シミ

子どもの年齢に合わせた片づけとの向き合い方や、整理収納のポイントを知って、親子で一緒に片づけをはじめてみませんか? 小さな頃から習慣にすることで、片づけ上手に育つのはもちろん、成長や発達にうれしい効果も期待できます。よくあるお悩みから片づけ・収納を年齢別で解説! 将来を見据えた整理整頓の参考にもなります。



『美篤堂とはじめる本の修理と仕立て直し』

美篤堂 / 著 本づくり協会 / 監修 河出書房新社 2023 / 発行 0228 / ミス

大好きな本ほどいつのまにか傷んでしまいがちです。破れたところや傷んだところを整えてあげれば、まだまだ読み続けられます。ジャケットの端がちよっと破れてしまったものから、ばらばらになってしまった本まで、様々な場合の修理方法が紹介されています。また、雑誌一部を抜き出して1冊の本に仕立てる方法も紹介されているので、自分だけのカスタマイズを楽しむこともできます。



『身近なものを再利用! ハンドメイドのリサイクル雑貨』

ブティック社 2023年 / 発行 5940 / ハン

ペットボトルのキャップや牛乳パックなど、日常でたまっているものを素敵な雑貨にリサイクルしてみませんか。詳しいプロセスを写真解説つきで紹介しているものもあり、初心者にもわかりやすくなっています。すぐに作れる簡単なものからいくつも作って飾っておきたくなるものまで、いろいろなアイテムがあります。お気に入りを見つけて、素敵な雑貨づくりに挑戦してみたいですか?

2023年に亡くなった作家



永井路子 (1925.3.31 ~ 2023.1.27)

東京都生まれ。1951年、黒板擴子名義「三条院記」がサンデー毎日懸賞小説に入選しデビュー。1964年『炎環』で直木賞受賞。歴史小説を多く執筆し、NHK大河ドラマ「草燃える」や「毛利元就」などの原作となる。代表作に『氷輪』『つわものの賦』『岩倉具視——言葉の皮を剥きながら』など。

大江健三郎 (1935.1.31 ~ 2023.3.3)

愛媛県生まれ。大学在学中に『東大新聞』に小説が入選し、作家デビュー。1958年「飼育」で芥川賞受賞。1994年に日本人として2人目となるノーベル文学賞を受賞。代表作に『個人的な体験』『万延元年のフットボール』『ヒロシマ・ノート』など。



森村誠一 (1933.1.2 ~ 2023.7.24)

埼玉県生まれ。大学卒業後、ホテルマンとして勤務するかたわらサラリーマン向けのエッセイを執筆。1969年『高層の死角』で江戸川乱歩賞を受賞。1976年に刊行した『人間の証明』は翌年に映画版が公開され大ヒットとなった。代表作に『腐蝕の構造』『悪魔の飽食』『悪道』など。

報告

株式会社たまや様より、青少年の健全育成のため、高松市他4市2町の図書館に児童書を寄贈いただきました。たまや様から高松市図書館への寄贈は、昭和62年から今年で37年目となります。



行事予定

サンクリみくじ・絵馬

2024年1月4日(木) ~ 1月14日(日)

絵馬：1階エントランス、おみくじ：1階中央カウンター正面・児童コーナー
(無くなり次第終了)

絵馬に願いごとを書いたり、おみくじをひいてみませんか。
おみくじにはおすすめ本とそれに関連した運勢などが書かれていて、大人向け・子ども向けの2種類を用意しています。





中央図書館 12月行事予定

・・・休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ●ひよこの学校 11:00~ ●なかよしかみしばい 14:00~
3	4	5	6 ●ゆりかご おはなし会 10:30~	7	8	9 ●コットンツリーのへや 10:30~ ●おはなしのかけはし 14:00~
10	11	12	13	14 ●えいごあそび 11:00~	15	16 ●本さんこんにちは 14:00~
17 ●えほんくらぶの おはなし会 11:00~ ★冬のおたのしみ会 14:00~	18	19 ●えいごの おはなし会 11:00~	20	21 ●わらべうたで あそぼう 10:30~	22	23 ●伝々虫のおはなし会 10:00~
24 ●かずこさんの おはなし会 14:00~	25	26 ●にこにこ おはなしひろば 11:00~	27	28 ★17時閉館	29	30
31	年末年始休館日 12月29日~1月3日まで (1月4日は正午開館、17時閉館です。)					

音楽の小屋



『リアル・タイム』 リチャード・スペイヴン 21/スヘ

20世紀半ば、ジャズは最先端の音楽でした。ロックやソウルが台頭してその座は奪われたように見えたが、21世紀に入りヒップホップやネオソウル、クラブミュージック、エレクトロミュージックなどと相互に影響しあうことでジャズは最も刺激的な音楽に再び咲きます。そういったネオジャズの重要人物の1人がリチャード・スペイヴンです。ロンドン出身の彼はホセ・ジェイムスやフライング・ロータスも惚れ込む新世代のジャズドラマーです。

UKエレクトロミュージック（ドラムベースやブレイクビーツ、ダブステップなど）の影響を受けつつ、そのエレクトリックな要素を生演奏で自然に紡ぎ出す唯一無二の存在。このアルバムも正確無比なのに機械では出せない揺らぎを感じるドラミングが素晴らしく気持ちいい。決して派手な訳ではなく、硬質にリズムを刻み続けるストイックなドラミングは、メカニカルなのにサウンドの中心にあるのです。

ヴォーカルで参加しているジョーダン・ラカイは、ネオソウル界の若手注目株の1人で、あのロバート・グラスパーも注目するシンガー。リチャードのリズムに呼応するシルキーな歌声も聴きどころです。(M)

※このコーナーでは、毎月一枚、音楽好きの図書館員より個人的おすすめCDを紹介していきます。

視聴覚だより 2階 AV コーナー

特集 「こたつでミュージカル」

- CD ひと
『優しき女よ〜ヴィヴァルディ：オペラ・アリア集』 16/ヒハ
- DVD
『ムーンウォーカー』 D16/ムン
- 『マンマ・ミーア!』 D16/マン
- 『ドリーミング/劇団四季ミュージカル』 D72/トリ



＜ピックアップ作品＞

- DVD 『笑わない数学3』 D61/ワラ
- パンサーの尾形貴弘さんがMCの数学番組です。聞いたことはあるけれど、どういものなのかわからない。様々な数学の理論等を、映像を使って解説してくれます。これを見れば、難解な数学も少し分かった気分になるかもしれません!?